

異常な行動

識別番号	年齢 数値	年齢 単位	性別	PT名称	タミフル 服用時刻	異常な行動発現時刻	就寝中か否か (就寝中:○、就寝 中じゃない:×)	覚醒直 後に発現	就寝中の場合、 就寝時刻から発 現までの時間	回復までの 時間	一眠りして 完全回復	体温	患者の記憶	睡眠驚愕症 等の既往	睡眠驚愕症 等の家族歴	光に対する 反応	他剤による 「異常な行 動」の副作用 履歴	異常な行動に関 する既往歴	異常な行動の具体的な詳細 (例:幻覚については具体的に何が見えたか?本人が幻覚を見たのか、 親が幻覚を見ていたよと言っているのか?)	旧資料No		
199	B07000215	14	年	男性	異常行動	2007/3/*	不明	2007/3/*	—	○	—	—	10分	Yes	発熱持続	No	No	No	2007/3/19 (9:00)38.2°C。朝、インフルエンザBと診断。(11:00)タミフル75mg×1/日の投与開始。(20:20)異常行動発現。38.5°Cの発熱あり。突然起き上がり室内をかなり激しく動き回り、よびかけ反応なし(10分)。その後、回復し就寝。 2007/3/20 (1:30)突然覚醒し、2階から1階へおり出て行こうとした。異常行動回復。(朝)本剤75mg×1/回内服し、以後投与中止。3/21まで発熱あり。 2007/03/24 インフルエンザの転帰:軽快。	異-2-40		
200	B07000218	14	年	男性	異常行動	2007/3/15 2007/3/16	夕 朝	2007/3/16	14:30	○	Yes	1.5hr	Yes	Yes	発熱持続	No	No	No	—	2007/03/24 インフルエンザの転帰:軽快。 ズボンをはいていないのに「はいている」という。興奮して「死ぬ・こわい」と叫ぶ。 3月16日13:00から14:30まで就寝。14:30から15:30まで副作用発現した。15:30から18:00まで、就寝しその後入院。	異-2-41	
201	B07000261	14	年	男性	①幻聴 ②異常行動	2007/3/6	不明	2007/3/7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2007/3/3 咳・鼻水あり市販の解熱鎮痛剤を服用。 2007/3/6 38°C台の発熱がありボーっとしていたが意識正常。頭痛・悪寒があり。18:40当院救外受診。インフルエンザキットにてA型陽性と出たため、十分なインフォームドコンセントの元、本剤5日分とアンヒバを処方。 2007/3/7 (5:00頃)母親から電話があった。当直医が対応したところ、母親が外から呼んでいるというような幻聴があり、自宅玄関(5階)から外へ出ようとしたため制止した。 その後の当院受診はなく、転帰は不明。	異-2-46		
202	B07000283	14	年	男性	①意識レベルの低下 ②譫妄	2007/3/14	20:00	2007/3/14	23:00	×	No	—	1~2時間	Yes	発熱持続	—	No	No	—	(23:00)せん妄、もうろう状態発現。 トイレに行きドアを開けずに接近し、転倒。その後2階で寝かせた。 床の中で不穏動作(手をバタバタさせたり起き上がりそうしたり、物に話さう様な動作)が認められたため、両親が体を抑えつけていたら改善した。記憶は定かではなかったとのこと。症状回復。	異-2-52	
203	B07000284	14	年	男性	幻覚	2007/2/14 2007/2/14 2007/2/15 2007/2/15 2007/2/16 2007/2/16 2007/2/17 2007/2/17 2007/2/18 2007/2/18	14:00 21:40 朝・夕 朝・夕 朝・夕 朝・夕 朝・夕 朝・夕 朝・夕 朝・夕	2007/2/14	23:45	○	Yes	2hr	2~3分	Yes	発熱持続	Yes	Yes	No	No	8歳頃まで、夢中遊行(Sleep walking)がよくみられた。 10歳頃、インフルエンザA型に罹患した。アマンタジン服用。特に問題はなかった。 2007/2/13 (夕)軽い咽頭痛、37.6°C。学校で流行中。 2007/2/14 (朝)咳、鼻汁、高熱(39.7°C)、全身倦怠感。B型と診断(今シーズンはインフルエンザワクチン接種は受けていない)。(10:00頃)体温39.7°C。(14:00)タミフル75mg服用。(21:40)タミフル75mg服用。解熱剤は未。(21:45)就寝。 (23:45)幻覚発現(2~3分間)。本剤服用後、思いつめた表情で起きた。何か幻覚のようなものを見て、小さな声で「助けてー。助けてー。追いかけて来る。皆、いっぱい外に出る。出ないといけな」と言い、部屋から外に出ようとした。母親が止めようとしがみついたが、すごい力で止めきれそうになかった。父親が顔を平手打ちにすると、表情が普通に戻り、「僕、外に出ようとしていたの?」と問うた。(23:50頃)幻覚回復。多量に発汗していた。そのまま眠った。 2007/02/15 (朝)発熱は続いていたが、普通の発熱時の表情であった。2峰性の発熱がみられたこともあり、本剤は5日分服用したが、幻覚は14日だけであった。「自分が何故行動するのか」と不思議に思う気持ちも感じていた。特に映画のような映像はなかった。私の「二人の自分がいる感覚だっか」の問いに「そうです」の答えでした。	睡眠時遊行症 (夢中遊行)	異-2-53
204	B07000306	14	年	男性	異常行動	2007/2/21	9:00	2007/2/21	19:00	—	—	—	1時間以内	Yes	発熱持続	Yes	Yes	—	No	2007/2/20 夜、39.0°Cの高熱あり。 2007/2/21 (9:00)本剤75mg服用。本剤を服用しても熱は下がらず高熱が継続。24時間近く39°C近くであった。(19:00)異常行動発現。 詳細:2階の部屋から階段を勢いよく下りてきて裸足で玄関から飛び出した。家族が気づいて外を見ると、患者が田んぼを走っていた。その後、国道に寝ていたが、通行していた車輛が気づいたことで大事には至らず発見された。その後パトカーにて自宅まで送られてきた際には意識ははっきりしていたとの事。本人に確認したところ外に出た理由はまったく覚えておらず、田んぼを走っている内に記憶(意識)が徐々に戻ってきたとの事。その後道路に寝ていた際には記憶は戻っていたらしい。警察が駆けつけた際には家の場所も言えた。その後の本剤の服用は中止。カロナール2錠服用し、解熱。異常行動回復。 2007/02/22 5日間リレンザを処方しインフルエンザは回復。	熱性痙攣	異-2-56
205	B07002193	14	年	女性	異常行動	2007/3/20	11:30	2007/3/20	14:00	×	—	—	10分	Yes	発熱持続	Yes	—	—	No	No	3月20日(14:00頃)目の焦点が合わない、叫び声をあげる。壁に頭を打ちつけるという異常行動(非重篤)あり。すぐに当院再来。再来時は意識清明、採血上もともに異常なし。異常行動時、本人はかすかに記憶あるも、頭を打つ続けることを止めることができず怖かったとのこと。1回内服(1cap)したのみでその後は内服中止し、異常行動も認めていない。異常行動軽快。	異-3-12
206	B07005083	14	年	男性	異常行動	2007/3/13		2007/3/13	11:30	○	—	—	6時間	Yes	解熱過程	Yes	No	No	—	2007/3/6 外来。急性上気道炎、咽頭炎。37.8°Cの熱発あり。インフルエンザ陰性。 2007/3/13 (10:00)39.8°Cの熱発。インフルエンザB型と診断。外来。ソララクトTMR 250 ml投与。本剤、アンヒバ処方。(11:30)自宅にて睡眠時にうわごと。後、突如起き上がり、部屋を出ていこうとしたところ、母親・祖母が押さえる。落ち着いたが、急に何かにおびえだす。 2007/3/14 (11:00)症状は落ち着いていた様子。ソララクトTMR 500 ml投与。イスラマイシン 1g、スルピリン 500 mg処方。以後、副作用もなく転帰良好。 2007/3/18 インフルエンザ回復。	無	
207	B07013254	14	年	男性	激越 幻覚	2007/2/14	朝・夕	2007/2/15	1:00	—	—	—	30分	—	—	—	—	—	—	2007/2/14 本剤の投与を開始。興奮(自宅の階段上り飛び降りた。けがなし。)が発現。本剤の投与を中止。 2007/2/15 興奮(自宅の階段上り飛び降りた。けがなし。)は回復。	無	
208	B07013399	14	年	男性	異常行動	2007/2/7		2007/2/7	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	2003/2/7 インフルエンザ治療のため、本剤の内服を開始。服用後、ベッドの周りを走り回った。	無	